

公益社団法人日本広告写真家協会

HP : <https://apa.or.jp/>

団体概要

日本広告写真家協会(APA)は昭和33年(1958年)に広告写真家たちの職能団体として設立され、国内外で広告写真に関わる活発な啓蒙活動を行ってきました。全国の小・中学生に向けて広告写真家としての技能を教育現場に生かすべく、図工・美術授業にカメラを取り入れた実践授業や、次世代の広告写真家の登竜門として定着したAPAアワード、写真業界の動向調査・新技術などについてのセミナー開催等を行っています。

支援対象

小学校/中学校/その他:教職員研修等

活動内容・活動状況

図工・美術授業にカメラ

● **概要**
図工・美術授業にカメラを取り入れた実践授業を行っています。児童・生徒が学校の教育活動で造形表現した作品を作者自身が撮影し、当協会主催の「全国学校図工・美術写真公募展」用にメッセージを添えて写真作品を完成させます。

● **プログラムのねらい**
カメラによる写真表現は、自らの感性による「発見・即・表現」できるという特徴をもっています。カメラを表現のツールとして用いることによって、子供たちが豊かな感性、鋭い観察力、空間の構成力などを一枚の写真として「表現」することができます。「絵の上手さ」「手先の器用さ」に傾倒しない「新しい表現」は、今まで図工や美術に対して苦手意識を持っていた子供たちに「表現することの楽しさ」を伝え、創り出すカへと繋がっています。

● **授業の流れ**
【準備】テーマを決め、造形物を制作しておきます。(被写体になることを想定して造形物を作ります。)
【授業】授業当日は講師がカメラを持って学校に伺います。カメラの説明から始まり、制作した造形物の撮影、鑑賞会をして終了になります。
【実施後】児童・生徒は、作品タイトルを決め、作品や撮影に対する思いを文章にします。担当教諭は写真データに文章を添えて「全国学校図工・美術写真公募展」に応募していただきます。

対応可能時期

日程が合えば随時可能。4月～10月中旬が望ましいです。

必要経費

カメラ授業を実施の場合は、諸経費15,000円のご負担をお願いしています。

会場・定員・必要備品等

授業当日は、お申込みいただいた学校に伺います。そのほか詳細につきましては、お問い合わせください。



● 「全国学校図工・美術写真公募展」について

全国造形教育連盟と共催して「図工・美術授業にカメラ」実践教育の成果発表の場として、小・中学生を対象とした公募展を開催しています。入賞・入選作品は当協会のホームページ、図録付き教則本「始めよう、カメラの授業!」に掲載、そのうち上位入賞作品は公式Instagramに掲載の予定です。受賞者には賞状をお送り致します。

● 当協会ホームページ(図工・美術授業にカメラ):<https://apa.or.jp/camera/>

● 図工・美術授業にカメラの紹介動画:<https://www.youtube.com/watch?v=G7m8z7ws0jo>

● 全国学校図工・美術写真公募展Instagram:https://www.instagram.com/apa_school_photo/

担当者より一言

授業を実施した担当教諭からは、授業に取り組む生き生きとした子どもたちの様子が見受けられたと好評をいただいております。詳しくは、当協会のホームページ、図工・美術授業にカメラの紹介動画をご覧ください。ご不明点などございましたら、お気軽にお問合せください。